

大成ロテックでは、全国各地でさまざまな事業活動を展開しています。  
2019年度に携わった代表的なプロジェクトをご紹介します。

## 2019.06 357号東京港トンネル(山側)臨海地区舗装工事

発注者 国土交通省 関東地方整備局 竣工日 2019年6月28日

東京港トンネルは国道357号線の都内唯一の未整備区間で、東京臨海部の移動性の向上と空港・港湾拠点とのアクセス向上を期待されており、かねてより開通が待たれていました。当社は、東京港トンネル臨海地区の延長2kmの舗装工事を行いました。開通後は並行する幹線道路の交通量の減少、羽田空港から臨海地区の所要時間の短縮などの効果が得られており、東京オリンピック時の物流ルートにも期待されています。



工事概要			
道路土工	10,000㎡	自立式道路鋼矢板擁壁工	200m
コンクリート舗装工	4,800㎡	高圧噴射攪拌工	190本
アスファルト舗装工	6,300㎡	中層混合処理工	2,500㎡

### 工事担当者の声



現場代理人  
高橋 克典

本工事は、工区内において湧水が確認されたことによる大幅な仕様変更(止水対策工事の追加)、隣接関連工事の影響、早期開通の期待など多くの困難を抱えた難工事でした。そのような状況の中、本・支社と密に連携し大成グループの協力のもと、チームとして立ち向かい一つ一つ困難を解決していきました。特に工程調整は難しく昼夜による作業になりましたが、無事故・無災害で完成できました。そして、多くの方々のご尽力のおかげで発注者からも高い評価をいただくことができました。

## 2019.07 那覇空港GSE置場新設外2件工事

発注者 沖縄総合事務局 開発建設部 竣工日 2019年7月31日

那覇空港では国際航空需要の増加に伴う施設の狭小化・老朽化に対応するため、国際線ターミナル地域再編整備を2009年度より実施しており、本工事は再編に伴うGSE置場及びエプロンの新設と構内道路の拡張工事です。



工事概要			
空港土工	54,000㎡	コンクリート舗装工	3,700㎡
アスファルト舗装工	12,600㎡	歩道ルーフ工	56m

### 工事担当者の声



現場代理人  
大塚 健二

本工事は岩掘削箇所の一部に拝所があり、またその箇所は現道に面した場所にあつたため、掘削方法や安全対策を協議し、また「ユタ」とも呼ばれる霊媒師に何度かおはらいをしてもらい、無事に掘削を終えることができました。発注者やCABより施工箇所の追加要望が多くありましたが、関係機関と調整しながら実現していき、各引渡し期限を守れたことが発注者からの高評価につながりました。

## 2020.02 東京国際空港A滑走路高速脱出誘導路他舗装党工事

発注者 国土交通省 関東地方整備局 竣工日 2020年2月20日

東京国際空港(羽田空港)では2020年に開催予定だった東京オリンピックに向け、国際線の発着枠を約3.9万回増枠させるための航空保安施設、誘導路などの施設整備が必要とされます。この工事では7箇所の誘導路を増設しました。



工事概要			
土工	86,000㎡	高強度PRC版舗装工	700㎡
路床改良	52,000㎡	航空保安施設工	24,400m
アスファルト舗装工	145,000㎡	アクリル樹脂塗装工	31,500㎡

### 工事担当者の声



現場代理人  
池本 英二

施工箇所が大きく7か所に分かれ、曜日により夜間閉鎖箇所や閉鎖時間が異なるため、職員と作業員に作業内容や注意事項の確認と周知を必ず実施していました。空港が運用されている中での施工となるため、常に航空機最優先を考え、空港運用に支障を与えないよう細心の注意を払うことが求められました。2年を超える長い施工期間でしたが、無事故・無災害で竣工し、発注者から高評価をいただくことができました。